

社会福祉士国家試験の在り方に関する検討会（第2回）

議事概要

- 精神保健福祉士国家試験の在り方検討会との合同開催。

- 社会福祉士国家試験と精神保健福祉士国家試験に共通する試験科目に関して、それぞれの検討会における議論等を踏まえ、出題形式や出題数等について意見交換を実施。

- 主な意見
 - ・ 「複合化・複雑化した課題に対応する」というカリキュラム改正の趣旨を踏まえた出題内容にするべきではないか。
 - ・ 「必要な知識及び技能を有しているか確認する」という国家試験の趣旨を踏まえ、基本的な知識を問う出題内容にするべきではないか。
 - ・ 単純な知識の想起で解答できるタクソノミーⅠ型の問題と、出題内容を理解・解釈して解答するタクソノミーⅡ型・理解している知識を応用して解答するタクソノミーⅢ型の問題をバランスよく出題すべきではないか。
 - ・ 受験者の負担軽減の観点から、試験日程の見直しや出題数の削減等を検討すべきではないか。